

《活動方針》

営農部

- 組合員全員による相互理解のもと、自主性や協力性を高めながら、やりがいのある営農活動を進める。
- 組織の充実と活性化により、担当役員を中心とした計画的な営農作業の推進と内製化への取り組みを図る。
- 新たな農政の展開と併せ、集落ぐるみで農地を守る取り組みと農地の総合的な利用を図り、生産調整の達成や環境こだわり米の栽培、小麦あと大豆の高度利用等へ積極的に取り組む。
- これまでの実績や反省をふまえつつ、作業に応じた協業化と専門性を生かし、農作業の効率化と生産性の向上を図りより良い品質確保と収穫量のアップにより売れる米づくりをめざす。
- 環境保全活動に留意した濁水の流出防止や減農薬、有機肥料の施肥など、環境にやさしい農業の推進に取り組む。
- 班作業及び班編成の見直しを行い、効率化を図る。